

令和6年度第1回理事会議事録

日時 令和6年6月7日(金) 18:00から
会場 藤沢市役所5F 第3会議室
出席者 入澤会長 高橋副会長
島村隆(厚木市) 渡辺博美(川崎) 波多野裕康(座間市) 児玉弘(藤沢市)
天野洋一(大和市) 村田孝宏(横須賀市) 丸山欣哉(横浜市)
欠席者 熊坂明美(愛川町) 大曾根雅秀(小田原) 小山秀一(相模原市)
榎本洋子(平塚) 吉原敏明(茅ヶ崎市) ボムマオンザシーサワツ(秦野)

4. 議題

1, 日本選手権選手選考会の結果及び今後の参加チーム数について

男子8チーム参加(1位小田原協会、2位小田原協会、3位横浜市協会)

女子4チーム参加(1位~3位横浜市協会)

- 計12チームの参加で、参加費合計から必要経費、6チームの参加費補助の金額を引くとマイナスになる。

来年度から女子の参加数を2チームするか、参加費を値上げするか検討。

結論:従来通り女子3チームとし、参加費を2,000円とする。

2, C級審判員検定講習会について

受講希望者:小田原協会 4名、厚木市協会 6名、藤沢市協会 2名

10名以上の受講希望者がいるので、審判部は11月の審判員講習会をC級審判員検定会として計画してください。

3, かながわベテランペタンク大会について

- 6月16日の大会参加チーム数が18チームで、参加数が少ない。

参加数を増やすには、どうしたら良いか検討。

結論:来年度から ①ベテランをやめ、年齢制限(60歳)を外す。

②トリプルスからダブルスに変更。

③名称を「かながわダブルスペタンク大会」とする。

4, 能登半島地震への義援金について

- 石川県3市町(珠洲市17名、志賀町41名、七尾町2名)の60名の会員に日ペ経由で義援金を送る。

結論:日ペからは、大会時に募金を募るよう要請があったが、集めるの難しいと判断。

県連盟から10,000円、各協会から1,000円を拠出してもらい、計23,000円を義援金とする。

各協会からの1,000円は、8月16日の理事会時に徴収する。

なお、理事会欠席の協会は事前に会計、事務局へお渡し下さい。

5, 関東ブロック連絡協議会会議の報告

1) 能登半島地震への義援金、5月31日に日ペから石川県協会へ834,371円を送金しました。(15,000円/1人)

2) 指導員講習会を1泊2日で8月17日、18日に実施予定。。

○ ペタンク人口を増やすのに、学校、行政機関等に折衝する際、指導員資格を持っているのといないのでは、対応の違いが出てくると思われます。

今迄、指導員講習会を開いていないので、改めて基礎から勉強する。

6, 各協会からの連絡

特に無かったが、各協会とも会員の増員について良い方法が無いか議論した。

横浜市港北区では、ねんりんピック出場を目指して100組くらいの愛好者がいるとの事。

ただ、今迄正式な指導を受けていなので、投げ方、ルール等めっちゃめっちゃで、上手になりたい人が横浜市協会に話がきている。

藤沢市協会では、長後市民センターの社会福祉協議会が、障害者及び一般市民にペタンク講習会の開催案内を出し、障害者(車いす)4名と一般、協議会関係者を含め24名の講習会を実施(2回目)。連続しての参加者が数名いるが、クラブを作るまではいっていない。

特別会員の星野つよし衆議院議員に、SNSで発信してもらっている。

また、ホームページを立ち上げを予定している。

7) 他

北海道北見市で、8月31日~9月1日に開催される「第24回東日本ペタンク選手権大会」の申し込みは、現在横浜市協会から1チームの申し込みがあります。

7月31日締め切りなので、希望する協会は早めに申し込み願います。

次回は、8月16日(金) 18:00から藤沢市役所第3会議室

以上